

目次

序文	iii
第1章 幾何構造と双曲幾何	1
1.1 幾何構造の一般論	1
1.2 双曲モデルと双曲変換	10
1.3 双曲三角形の比較定理	19
1.4 多面体による構成	25
1.5 体積有限双曲多様体の構造	32
1.6 ファイバー束の幾何構造	42
1.7 幾何モデルの分類	53
第2章 3次元多様体の分解	61
2.1 PL-構造と微分構造	61
2.2 3次元多様体内の曲面	73
2.3 Heegard 分解と素因子分解	84
2.4 ループ定理と球面定理	93
2.5 ザイフェルト多様体	103
2.6 JSJ-分解	111
2.7 幾何化予想	125
第3章 リッチフローの基本定理	129
3.1 方程式と特殊解	129
3.2 初期値問題	139
3.3 最大値原理の一般論	147
3.4 最大値原理の応用	159

3.5 ヤコビ場の評価	169
3.6 局所評価	184
3.7 コンパクト性	195
第4章 リッチフローの特異性	207
4.1 局所 \mathcal{L} -幾何	207
4.2 局所非崩壊定理	218
4.3 共役熱方程式と \mathcal{L} -幾何	226
4.4 リーマン幾何からの準備	235
4.5 非負曲率空間の幾何	247
4.6 κ 解の性質	257
4.7 κ 解の分類	265
4.8 標準近傍定理	276
4.9 特異時刻における連結和分解	285
4.10 長時間挙動	294
付録 ファイバー束と主束の接続	305
参考文献	313
索引	318